



クリスマス一色に飾られたソウル中央郵便局前

## 国際交流ひろば



鳥取市国際交流員  
張 日 榮  
(チャン・イルヨン)

## 韓国の年末年始

韓国の年末風景は、十二月の中旬ごろから街のデパートや教会でクリスマスツリーの点灯式が行われ、人々は一年間お世話になった人にクリスマスカード、年賀状、お歳暮などを贈ります。

年賀状は日本とは違い、葉書ではなく、お正月の風

景や十長生(太陽・山・水・石・雲・松・不老草・亀・鶴・鹿の十種類の長生物)をテーマにして描いた水墨画のカードを恩師や会社の上司、目上の人たちに送りま

す。お歳暮は上質の骨付きカルビ、洗剤セット、石けんセットなどを送ることが多いです。クリスマスは祝日で、キリスト教の信者でない人も家にクリスマスツリーを飾り、外食をするなど、家族団らんの時間を過ごします。

また、韓国の年末も職場の同僚や友人同士が一年を振り返ります。この時期の、繁華街は忘年会で大にぎわ

いす。忘年会は普通、年末間近に行われ、焼肉、鍋料理などを囲んで夜遅くまで続きます。また、過ぎ行く年に別れを告げ、新しい気持ちで一年を迎えようと、大晦日の除夜の鐘に人々が集まります。

韓国では新年の休みは一月一日だけです。職場ごとに差はありますが、官公庁や銀行などの公共機関ではカレンダー通りの休みになっています。年末の盛り上がった雰囲気とは対照的に、新年の一月一日はおだやかで、特に経済活動が活発になることもありません。

韓国では一月一日よりも、毎年一月下旬から二月上旬に当たる旧暦のお正月に休暇をとることが多いです。この旧暦の一月一日の前後をあわせた3日間が祝日になっています。韓国では新暦よりも旧暦を重んじる風習が残っており、その影響が社会全体にまで行きわたっています。

約百年前まで、韓国では旧暦を用いていました。

その後、新暦を導入し、元旦を一年の始まりの日と考えましたが、それまで何千年も続いてきた慣習が簡単に変わることはなく、旧暦を基本とする考え方が残りました。そして一九八五年、ソルラル(旧暦の正月)が祝日として制定されました。

以前はソルラルが休日ではなかったため、本来旧正月にすべき先祖の供養なども元旦にしていたが、ソルラルの前後をあわせた3日間がすべて祝日になったため、みなそれぞれに先祖の供養をしたり、家族と共に暮らしたりするようになりました。

### 鳥取市国際交流プラザからのお知らせ

#### ダンスパーティーの開催

と き 12月14日(土)午後6時~  
ところ 鳥取市国際交流プラザ  
内 容 ダンスや楽しいゲームなど  
定 員 100人(入場料300円)

どなたでも参加できます

申し込み先 鳥取市国際交流プラザ  
(湖山西一丁目・ & F A X 31 3253)